

第4回議会モニター会議 記録

日 時：令和元年10月17日（木）

午後2時～3時30分

会 場：第1会議室、第2委員会室、501会議室

（第1会議室、501会議室は、グループ分け時のみ使用）

出席者：議会モニター19人（氏名略）、議会改革推進会議委員（氏名略）

事務局：5人同席

議題

1. 本日の流れの説明

2. 9月議会の傍聴を終えて、3グループに分かれてのご意見聴取

（意見別紙）

3 本日のまとめ

（座長）

- ・貴重なご意見をいただいた。非常に興味深く、確かだな、と思うこともあります。
- ・今日のご意見を記録として皆さんにお届けしたいと思います。第5回の記録も皆さんに送付させていただく。
- ・全5回が終了したのち、第2回、第4回、第5回のご意見を総括した内容も皆さんにご確認いただきたいと思います。

4 次回以降の日程について

- ・次回となる第5回は、11/25（月）14時～となります。
- ・必要な書類等を含め、再度ご案内する。

いただいたご意見など

1 本会議の感想、気になった点

- ・非常に勉強になった。
- ・第一印象は、静かな会議。
- ・久々に傍聴した。傍聴席は緊張した。
- ・初めて傍聴した。ここで市政が作られているという緊張感を覚えた。
- ・国会のような騒がしいのも想像していた。
- ・議会は国会中継をみたことがある程度で、市町村のものは見たことがなかった。
- ・他の市民の皆さんにもぜひ見てほしい、こういったことを広げて行ってほしい。
- ・10時から開始は、仕事をしている人間の感覚だと遅いと思う。
- ・スムーズな進行だったと思う。
- ・やり取りはスムーズに感じ、また、再質問も出ていた。
- ・通り一辺倒の回答と感じた。普通の質問、普通の回答だった。
- ・一般質問の時間は、30分は短いと思ったが、理事者側の答弁時間が含まれていないと分かり、納得した。議員の質問時間だけで30分は良いと思う。
- ・一般質問3人傍聴した。みな、持ち時間を有効に使っていたと思う。
- ・聞いていると、出来レースに感じる。しどろもどろになるのも問題だと思うが、もう少し白熱した議論がなぜないのかということは感じた。
- ・自分に興味のある内容でもなかったなので、眠くなった。
- ・聞かれる方も聞く方も内容が分かっている感じがした。
- ・議員はどのような立場で、なぜその質問をしているのかということを知りたかった。
- ・委員会も含めて議員同士の話し合いや議論をした上で来ているのかが分からなかった。
- ・たまたま傍聴した時の議員さんは一般質問終了後に傍聴席に来て、質問の趣旨や市長側の答弁の解説、なぜそういった質問をしたのかを説明してくれた。日程や議員さんの予定にもよると思うが、そういった形で傍聴者に説明してもらえると理解が深まるので、機会を作っていただけるとありがたい。
- ・議員はよくやっているが、そこからさらに深い質問があまりなかった。
- ・答弁を受けてそれで終わりではない。突っ込んだ質問をしていない。
- ・市政に対する問題意識はあるが、切迫感が感じられず、また、質問内容に深まりがなく表面的。
- ・議員それぞれ真剣に取り組んでいると思うが、平成10年～20年ころ何度か傍聴したが、問題に対する向き合い方がもっと真剣であったように思う。
- ・質問時間を有効に使っていないと感じた。(本題に不必要な発言が多いと取れる)

- ・再質問は、良いところも悪いところもあった。時間がかかるので、事前通告部分だけとし、細かいところは委員会で質問してもいいのではないか。
- ・質問内容は事前通告しているからなのか、質問と答えがあまりにもスムーズであった。(再質問もスムーズだった。)
- ・地元の津波の課題を取り上げているが、市民全体でいけば1割いるかいないかの課題。9割の人たちはどう思うのかが気になった。
- ・津波の課題は、地域の間人としては気になる課題。地元議員がいなかったら、この課題自体、質問として出たのかなと思う。
- ・この日は高田地区の質問もあったが、他の地域にとっては関係ない。地域の代表なのかもしれないが、地元のことはどうなのかなとも思う。例えば、13区の中山間地の課題、直江津民には関係ないが、広く議論しなければいけないのか。地域の課題は、こぢんまりと議論した方が、議論が深まるのでは。
- ・本会議は市全体のことを議論すべき、地域的な課題は委員会。
- ・議員としての在り方になるが、選ばれた議員なのだから、もっと、地元のことを収集して発言してもらいたい。
- ・自分の生活にかかわる内容だったので、とても面白かった。
- ・市長の最初の説明が長い。
- ・本会議は、理事者側の答弁がしっかりしていた。マイクもはっきりと聞こえた。
- ・再質問になると、理事者側の説明がギクシャクしていた。
- ・賛成討論や反対討論の歯切れが悪かったように感じた。
- ・(最終日を傍聴) 議案番号だけで中身がわからないし、その日は質問も出なかった。賛成、反対の討論だけで中身なく、何の緊迫感もない。
- ・議員が発言する際、議長が議員を番号で呼ぶのは、なぜか。不要では。
- ・理事者側が毎回議長へ礼をするのは、不要では。
- ・一般質問の際、理事者側に対する礼は必要なのか疑問に感じた。
- ・咳が出ていたため、ペットボトルを持ち込んだら、傍聴席には持ち込み出来ないと言われた。飲み物があるのは、質問席のみ。見直しが必要では。
- ・入場前に、傍聴者への注意説明があつて、よかった。
- ・資料は全てタブレットに入っているということだが、良い悪いは別として、手元に紙資料が無いことを異様に感じた。
- ・タブレットに資料を入れているのは良いと思う。
- ・紙資料なら付箋をつけたりメモしたりできるが、タブレットではどうなのか。
- ・傍聴席から見ていると、タブレットを見ている議員と、全く見ていない議員がおり、その差は歴然としていた。
- ・傍聴席から見ていると、タブレットで表示している画面がバラバラである。会議中なのに、なぜだろうと疑問に感じた。

- ・江口議員が一般質問時にパネルを使用する際、理事者側にカラーの資料を配布していたが、傍聴には資料が無く、よく分からなかった。資料に代わるものとして、スクリーンやプロジェクターなど導入の検討を。

2 委員会の感想、気になった点

- ・資料が非常にたくさんあると感じた。
- ・資料は素晴らしいが、これを見る議員さんは大変であると感じた。よく勉強されていると感心した。
- ・資料を作成する職員が大変だと思った。何時間も超勤しているのではないかと感じた。
- ・議員さんは事前に分厚い資料を読んできているのであるから、1事業ずつやるのではなく、もっと大きい区分の款項目の1款の中で質問ありませんかと聞けば無駄がなくなるのではないかと。何が効率的なのかを模索すべきではないか。
- ・企画政策部になると、理事者側の職員がたくさん入ってきて、驚いた。
- ・委員会室に入ったら、ずらっと人がいて驚いた。
- ・議員は資料を見て質問し、それに対して回答するのに、あれだけ人数がいるのか？
- ・行政側は担当が分かれており、人数が多いのは仕方ない。
- ・行政側の人数が非常に多いと感じた。職員は、他にもっと仕事があるのに、委員会のたびにたくさん来られるのだなと感じた。
- ・国会で大臣が答えるように、責任者（副市長、部長）が答える方がよい。担当課だと事務的。
- ・委員の質問に対し、理事者側の回答が合っていないことがある。
- ・委員は、市民目線で質問していると思った。それに対し、市の答弁が的外れだと思った。
- ・担当者の勉強不足を感じた。地元で職員と話ししたときも、ちぐはぐだった。
- ・行政の答弁が一辺倒で、最後は議員が根負けだった。
- ・日程や時間の関係で、理事者側の回答が中途半端でも納得せざるを得ない場合があるのか。
- ・時間が限られているのか、理事者側の説明に対する追及が足りないのでは。これでは、一種のパフォーマンスのように見える。やるなら、徹底的にやるべき。
- ・担当課の答弁スムーズ。国会のようなイメージがあったが、たんたんと進んだ。
- ・委員会は、一般質問のように事前通告しているのか。
- ・理事者側に対し、追及するだけでは問題の解決にならない。
- ・非常に細かい内容をやっていると思った。
- ・議員は地域を回って質問しているなと思った。
- ・けっこう突っ込んだ意見をしていた。
- ・かなり厳しくやりとりしていた。それに対し、答弁者も熱く答弁していた。いい委員

会だった。

- ・終わった話を事後承認の場、追認の場なのかと思った。ただ、承認だけの話ではなく、話が波及して色々な話をしていると思った。
- ・委員によって発言の頻度に差があると感じた。
- ・委員同士のやり取りがなかったのは、イメージが違った。
- ・委員と職員のキャッチボールであるが、他の委員さんが途中から関連して質問はできないのか。1人の委員さんの質問をつぶすのは良くないが、そのせっかくの質問をもっと活かすために多角的に、多面的な視野から質問を選んでいくのも大事だと思った。
- ・いい意味で、議員同士の仲が良く、緊張されてなく、とてもいいと感じた。
- ・委員以外の議員の傍聴が少ない。自分の所属委員会以外、あまり関心がないのかなと思った。
- ・委員会室が狭い。せっかくなら議場でやっても良いのでは。
- ・マイクが聞こえない。
- ・マイクをしっかりと使ってもらいたい。傍聴席では聞こえにくい。
- ・傍聴席自体が少なかった。市民自身が委員会に、関心がない、薄いからか。
- ・最初は、傍聴席に資料があることが分からず、話が入ってこなかった。途中から資料に気づき、そこからは話を理解できた。

3 議会、議員に関するご意見

- ・災害発生時、市議会全体として、状況把握に努めてもらいたい。議員が現場に来てくれれば、地域も安心する。
- ・モニターになって、議員が一生懸命で、よく勉強していることを知ったが、一般市民は選挙だけ頑張っ、後何をしているのかと思っていると思う。そのPRが下手だと思う。皆さんの方から地元等に会報を出していると思うが、それは読まないと思うので、もっと地元で顔を出す機会を増やすべきと感じた。

4 その他意見

- ・地域活性化にむけて発言したい。各地域では振興会などでいろいろな事業をやっているが、市からの委託削減で資金がなくなっている。市は地域活性化といっているがこうした対応は疑問。
- ・上越市は、いい観光資源がありながら、活かしていない。議員が将来ビジョンをもって提言し、また、活動してもらいたい。また、議員からこの資源を売りにしたらどうかと提案してもらいたい。
- ・公共交通の課題。なぜ高齢者が車の利用か。それしかないから。考えはあるか。
- ・市が良くなるには職員が勉強不足、先進地に行き、下が上に提案する。トップダウンでは行革は難しい。